

# 市政を問う

## 一般質問

議員の



### 質問者（質問順）

山口 恵子	柴田 博	西條 富雄	小澤 彰一	永井 泰仁	古畑 秀夫	中原巳年男	中野 重則	中村 努	篠原 敏宏	村田 茂之	牧野 直樹
-------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	-------



一般質問は、議員個人が市政全般に関わるさまざまなテーマについて市の方針や市長の考え等を問いただす場です。平成28年9月定例会では12人の議員が一般質問を行いました。

※本文は質問者自身の原稿によるものです

## 証紙代金は市民から 預かったお金

◆市民が払うごみ処理費用

**問** 指定ごみ袋には市に納入されるべき証紙代金が含まれている。袋の容量により一枚当たり60円30円15円を購入時に払っているが市には納入されていなかった。原因は。

**答** 指定ごみ袋を扱う卸問屋から証紙代金が平成27年度分の2千49万円余が未納となっている。再三、業者に催促したが未納が続いていた。

**問** 市の管理責任は重大。1回でも納入されなければ業者との取引停止の認識はあったのか。再発防止対策が重要。事務処理や証紙代金の入金システム、業者選定など早急に検討すべきだが、対応は。

**答** 市民の信頼を失墜させてしまったこと深くお詫びしたい。早期に再発防止策を講じ運用方法を決定していく。

◆産後サポートの充実を

**問** 産後はホルモンの急激な変化で心身の不調から影響が出やすく早期の対応が必要だ。「エンジンバラ産後つつ病質問

票」が推進されているが導入の考えは。

**答** 心の病気は発見が難しいことや育児不安の解消が必要。早期に対応ができるよう来年度から開始したい。

◆がん検診の充実を

**問** 働き盛りでは女性特有のがんが多い。今年マンモグラフィー検査での乳房検診は希望者が多く2日間で80人の追加をしたが、検診できない方が出ている。希望者は検診できるよう定員を増やせないか。

**答** マンモグラフィー検査は地域ごと2年に1度実施しているが、今後検討したい。



山口 恵子  
(公明党)



市 指定ごみ袋